

コンソーシアムの活動状況を知っていただくため、不定期でかわら版を発行しますのでご一読ください。

● コンソーシアムから知事への要望を行いました

去る12月18日（水）、岐阜県庁において、コンソーシアムから岐阜県知事に対して林業・木材関連産業の活性化などに関する全45項目にのぼる提案・要望を行いました。

コンソーシアムによる知事への要望は、県の予算編成の時期に合わせ、関係する5つの団体の要望をとりまとめ、コンソーシアム独自の要望も加え、平成27年度から当コンソーシアムが実施しています。

冒頭、岐阜県議会林業活性化促進議員連盟の村下貴夫会長が挨拶を行い、続けて涌井史郎理事長から知事へ要望書を手渡しました。そして、涌井理事長が要望の趣旨を説明し、その後、要望書の構成にあわせて、(公社)岐阜県山林協会 日置会長、(一社)岐阜県林業経営者協会 中原会長、岐阜県森林組合連合会 洞口会長、(一社)岐阜県森林施業協会 山田会長、岐阜県木材協同組合連合会 丸山会長の順に、下記の提案・要望項目について内容の説明が行われました。

提案・要望項目

1. 人材の育成と活用
 - 市町村林業行政等への支援強化
 - 森林・林業に対する県民理解の醸成
 - 担い手確保・育成に関する
 予算の確保・施策の推進
2. 森林整備及び木材生産の推進
 - 間伐・主伐・再生林の推進
 - ニホンジカ等による森林被害防止の
 総合的な対策の充実
 - 木材生産の効率化
3. 木材産業の活性化
 - 木材の安定供給及び製材工場の体制強化
 - 多様な分野への木材利用の推進
 - 新製品・新技術の開発促進

※上記の項目は大項目の抜粋となっています。

全45項目にのぼる要望書の全文については、コンソーシアムHPにおいてご覧いただけます。



<https://www.forest.ac.jp/company/consortium/>



要望を行うコンソーシアム理事長ら(奥)と知事および林政部幹部職員(手前)



知事へ要望書を手渡す涌井理事長



要望の趣旨を説明する涌井理事長



要望に対する回答をする古田知事

▼裏面へ続く



村下県議によるあいさつ



要望項目について説明する日置会長



要望項目について説明する中原会長



要望項目について説明する洞口会長



要望項目について説明する山田会長



要望項目について説明する丸山会長

要望を受け、古田知事からは主に次のような回答をいただきました。

- ・課題が多いことは承知しており、施策をさらに充実させ、今回いただいた提案をできる限り実現する方向で工夫をしていく。
- ・「森林経営管理制度」を適切に進めるため、県と市町村の連携を強化していく。
- ・担い手の確保・育成は全県的に大きな課題と捉えており、取組みを進めていく。
- ・「ぎふ木遊館」、「森林総合教育センター（愛称：morinos）」を象徴的な施設として、木育や森林教育、林業に対する県民意識を高めていく。
- ・オリ・パラ施設への岐阜県産木材の活用などをアピールし、木材需要の拡大に努める。

今後もコンソーシアムでは100年先の森林づくりを見据え、岐阜県の林業・木材関連産業を成長産業とするために鋭意取り組んでいきます。

<コンソーシアムの主なイベント予定>

- 1/21 : 住友林業(株)市川社長による講演・涌井学長との対談（森林文化アカデミー）
1/22～24 : 現場作業者の事故を減らしたい!!～事故防止を真剣に考えるための講習会～
（22日午後：美濃市、23日午前・午後：多治見市（2回）、24日午前：高山市）
※両行事ともメールにて皆様へご案内しています。積極的な参加をお待ちしています。

コンソーシアムで取り組んでほしい活動などありましたら、事務局までお気軽にご連絡ください。

発行：岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム 事務局（岐阜県立森林文化アカデミー内）
〒501-3714 美濃市曾代88 / TEL:0575-35-2535 / FAX:0575-35-2529
E-Mail: gifu.shinrin.consortium@gmail.com